

近畿地区数学教育協議会 2025年 第55回冬期合宿研究集会のご案内

2025年 11月

学 校 長 様
算 数 ・ 数 学 科 教 員 様
研 究 者 ・ 保 護 者 ・ 市 民 ・ 学 生 様

近畿地区数学教育協議会委員長 西村 徳寿

近畿地区数学教育協議会は「わかってたのしい算数・数学の授業」をめざして日々研究を重ね、その一貫として今年も冬期集会を行います。集会1日目は、まず校種別での実践交流、その後、機関紙300号を記念して上垣渉さんに講演を、さらに子どもたちにとっての算数・数学の必要性について全体会で議論します。

2日目は、算数・数学の理解を高める授業づくりなどについて研究討議を行います。職場や地域・大学のおなかまとお誘いあわせのうえ、ご参加いただくと幸いです。多数のご参加をお待ちしております。

記

日時：2025年12月26日(金) 13:00～27日(土) 12:00

会場：京都・聖護院御殿荘 京阪「神宮丸太町」徒歩10分
〒606-8324 京都市左京区聖護院中町15 TEL 075-771-4151

日程：



12:00	(26日)			
13:00	受付			
	特別支援	小学校	中学校	高校
	数認識を学ぶ絵本づくり 片岡 聡子 (愛知)	小学校における文字の指導 中西 正治 (三重) ほか 小学生に考えさせたい 面積の本質とは何か 今井 勇人 (奈良)	文字の指導 —みんなで一緒に考えましょう— 大橋 成介 (京都) ほか	統計的な推測 阪田 祐二 (和歌山)
15:00	休憩			
15:20	記念講演 近数協の歩みと「点・線・面」300号 — 記念特集号の完成に寄せて 上垣 渉さん (三重大学名誉教授)			
17:00	夕食・休憩			
19:30	子どもたちにとって、どこまで算数・数学は必要なのか? 中西 正治 (三重)			
21:00	ナイター			

	(27日)			
	受付			
9:00	特別支援	小学校	中学校	高校
	対応で解を探る連立方程式 —続編— 拝郷 万理 (奈良) 参加者持ち寄り実践交流	小学校図形分野を見通す 山本 一海 (福井) 図形教育を参加者で考える 参加者持ち寄り実践交流	文字式の指導について 中西 正治 (三重) ほか 正比例の指導について 柴原 大樹 (三重)	組合せの考えで展開を習得 杉野 修三 (大阪) 四角形の重心 山脇 修一 (和歌山) カプレカル数 原 義則 (和歌山) ほか
12:00				

※2日目終了後、拡大幹事・評議員会を行います。

【参加申し込み】

参加費：3,000円 (近数協会員2,500円、学生1,000円)

宿泊費：一泊二食 1万6,200円 (税・宿泊税込)、食事のみ7,700円 (税込)

申し込み：当日の受付も可能ですが、資料等の準備のため、事前の申し込みにご協力ください。特に宿泊の方は12月7日(日)までにお申し込みください(費用は当日いただきます)。なお、宿泊をキャンセルされる場合、3日前から30%、前日50%、当日100%のキャンセル料がかかります。

問い合わせ：何森真人(近数協事務局) Email sanssouci@ami.to Tel 080-3824-0013

参加申し込みは右のフォームからお願いします。



<https://forms.gle/h4j2V6ekxLKsvzm58>